

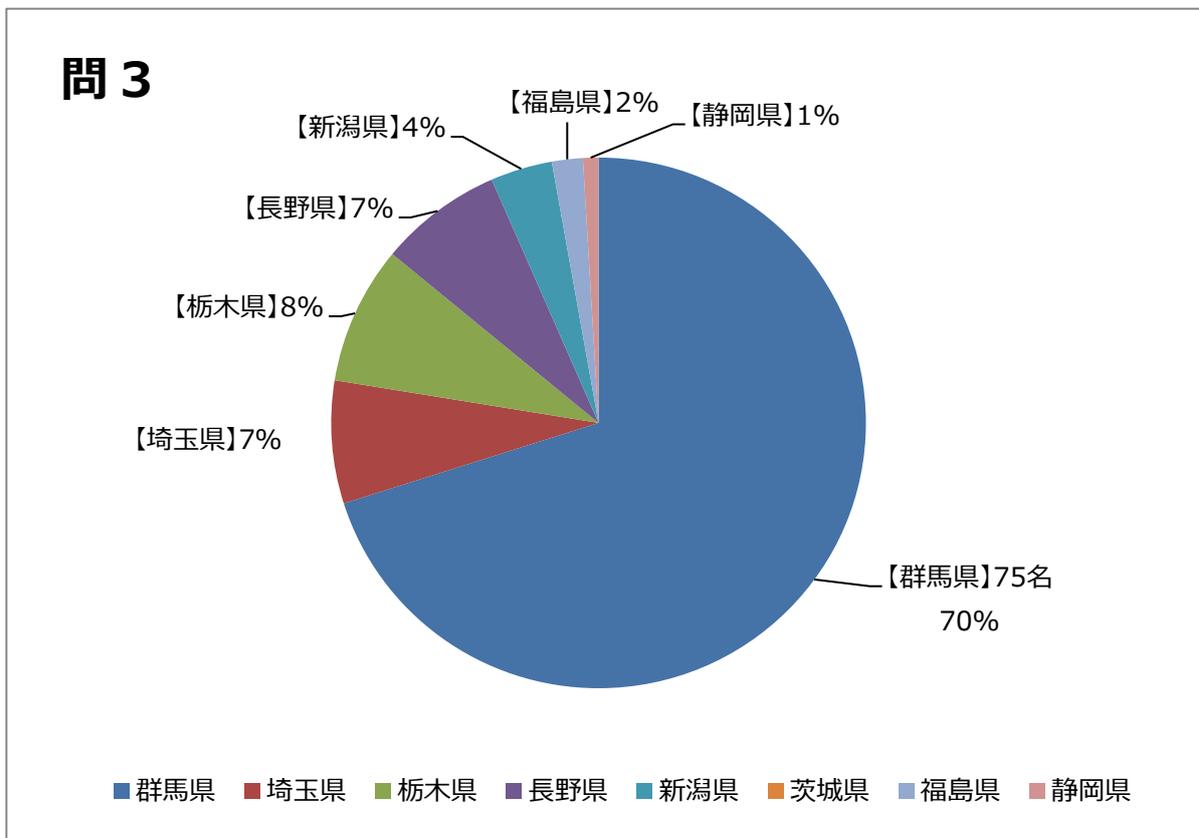
## 群馬医療福祉大学卒業生アンケート調査結果

実施期間	令和元年 6 月 25 日 から 令和元年 8 月 20 日
対象者	平成 28 年度～平成 29 年度卒業生（大学）
配布数	298
回収数	116 （回収率 38.9%）



問3 あなたの出身エリアとして、**当てはまるものを1つ選び**、番号に○を付けてください。

- |        |        |        |                 |
|--------|--------|--------|-----------------|
| 1. 群馬県 | 3. 栃木県 | 5. 新潟県 | 7. その他（都道府県名： ) |
| 2. 埼玉県 | 4. 長野県 | 6. 茨城県 |                 |



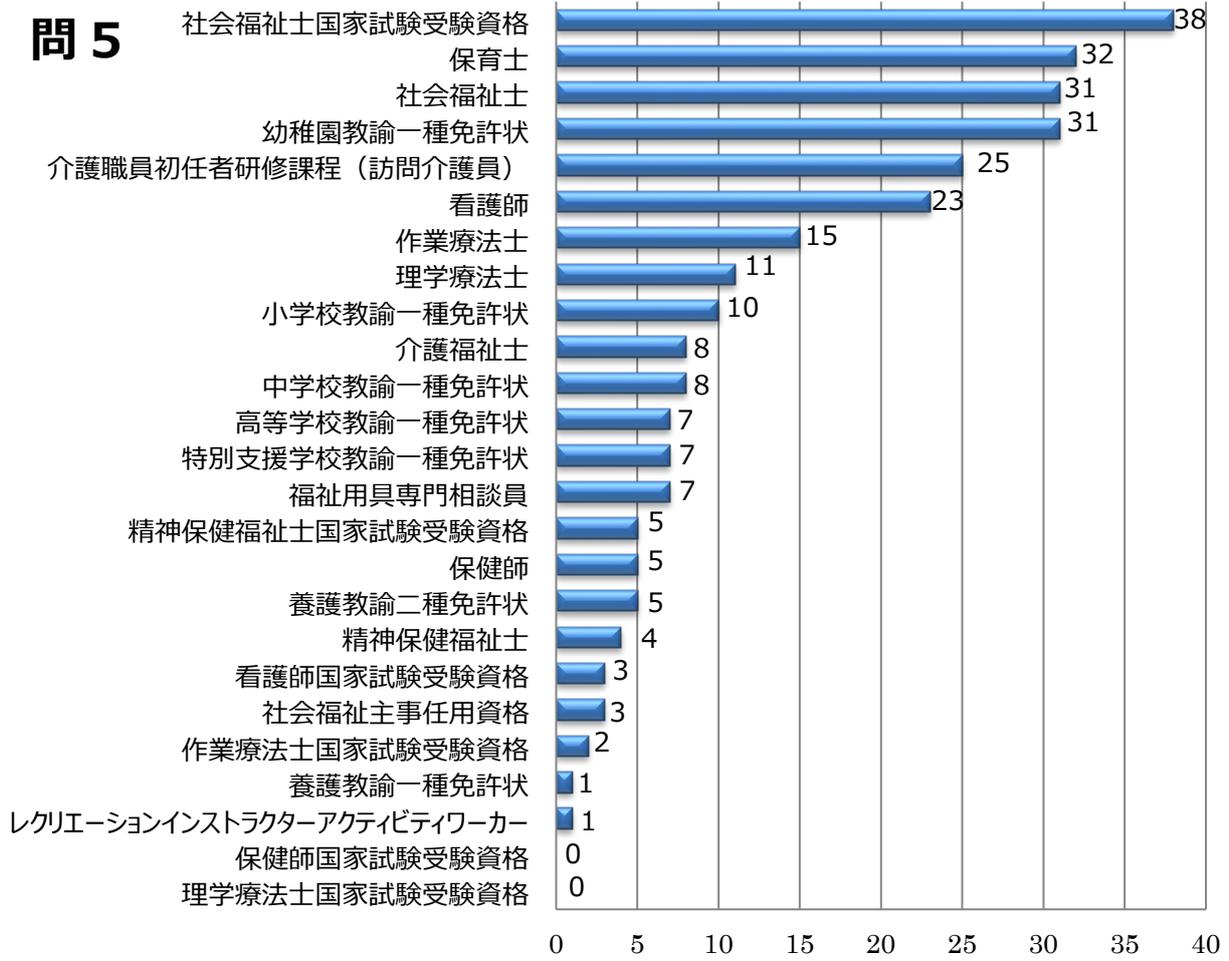
問4 あなたの現在の居住エリアとして、**当てはまるものを1つ選び**、番号に○を付けてください。

- |        |        |        |                 |
|--------|--------|--------|-----------------|
| 1. 群馬県 | 3. 栃木県 | 5. 新潟県 | 7. その他（都道府県名： ) |
| 2. 埼玉県 | 4. 長野県 | 6. 茨城県 |                 |

問5 本学卒業時にあなたが取得した資格として、**当てはまるものをすべて選び**、番号に○を付けてください。

- |                        |                   |
|------------------------|-------------------|
| 1. 介護福祉士               | 13. 福祉用具専門相談員     |
| 2. 社会福祉士               | 14. 看護師           |
| 3. 社会福祉士国家試験受験資格       | 15. 看護師国家試験受験資格   |
| 4. 精神保健福祉士             | 16. 保健師           |
| 5. 精神保健福祉士国家試験受験資格     | 17. 保健師国家試験受験資格   |
| 6. 保育士                 | 18. 理学療法士         |
| 7. 幼稚園教諭一種免許状          | 19. 理学療法士国家試験受験資格 |
| 8. 小学校教諭一種免許状          | 20. 作業療法士         |
| 9. 中学校教諭一種免許状          | 21. 作業療法士国家試験受験資格 |
| 10. 高等学校教諭一種免許状        | 22. なし            |
| 11. 特別支援学校教諭一種免許状      | 23. その他（具体的に )    |
| 12. 介護職員初任者研修課程（訪問介護員） |                   |

# 問 5



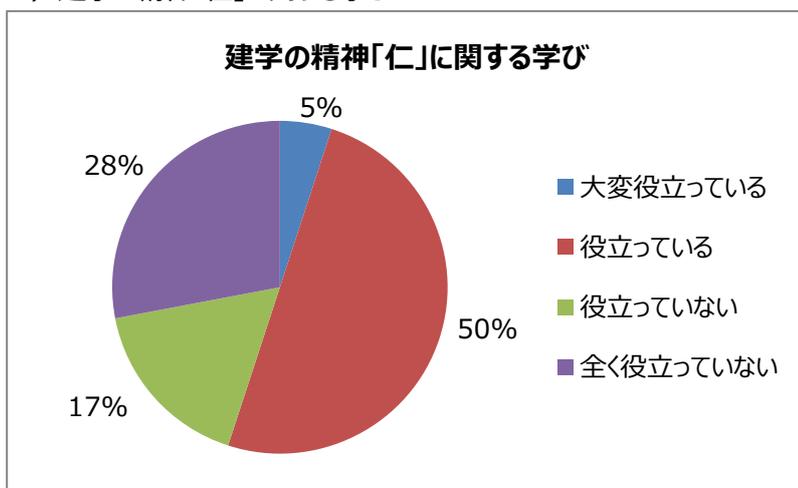
Ⅱ 大学での授業・学習についてお聞きます。

問6 大学での教育を受けて身に付いた能力や知識が現在のあなたにとってどのくらい役立っていると思いますか。以下の項目について、それぞれ当てはまるものを1つ選び、番号に○を付けてください。

《1. 全く役立っていない 2. 役立っていない 3. 役立っている 4. 大変役立っている》

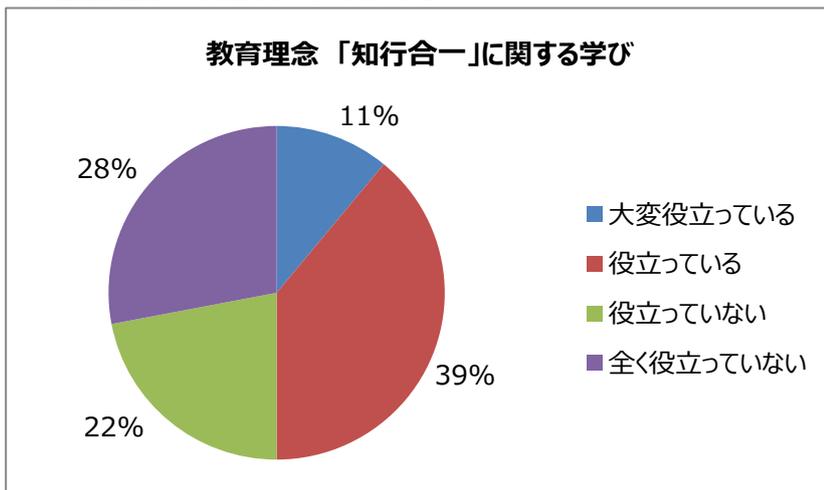
1) 建学の精神「仁」に関する学び	1	2	3	4
2) 教育理念「知行合一」に関する学び	1	2	3	4
3) 専門分野の基礎となるような理論的理解・知識	1	2	3	4
4) 大学で学んだ専門領域に関する知識	1	2	3	4
5) その他の学問分野に関する知識	1	2	3	4
6) 幅広い専門知識・技術を活用する実践力	1	2	3	4
7) 現状を分析し目的や課題を明らかにする力	1	2	3	4
8) 新たなアイデアや解決策を見つけ出す力	1	2	3	4
9) 目的を設定し確実に実行する力	1	2	3	4
10) 物事に進んで取り組む力	1	2	3	4
11) 他人に働きかけ巻き込む力	1	2	3	4
12) 自分の意見をわかりやすく伝える力・コミュニケーション能力	1	2	3	4
13) 相手の意見を丁寧に聴く力	1	2	3	4
14) 論理的に文章を書く力・記録、資料、報告書を作成する力	1	2	3	4
15) 情報収集・分析能力	1	2	3	4
16) 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力	1	2	3	4
17) 挨拶・礼儀・マナー	1	2	3	4
18) 社会のルールや人との約束を守る力	1	2	3	4

1) 建学の精神「仁」に関する学び



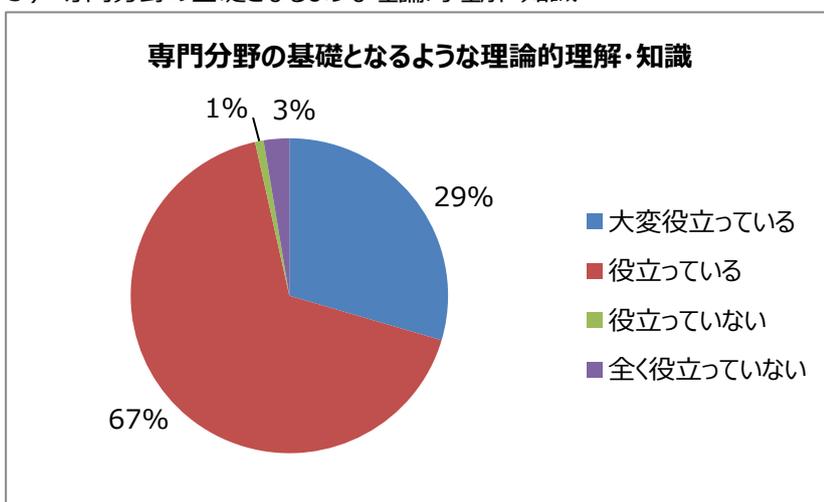
大変役立っている	5%
役立っている	50%
役立っていない	17%
全く役立っていない	28%

2) 教育理念「知行合一」に関する学び



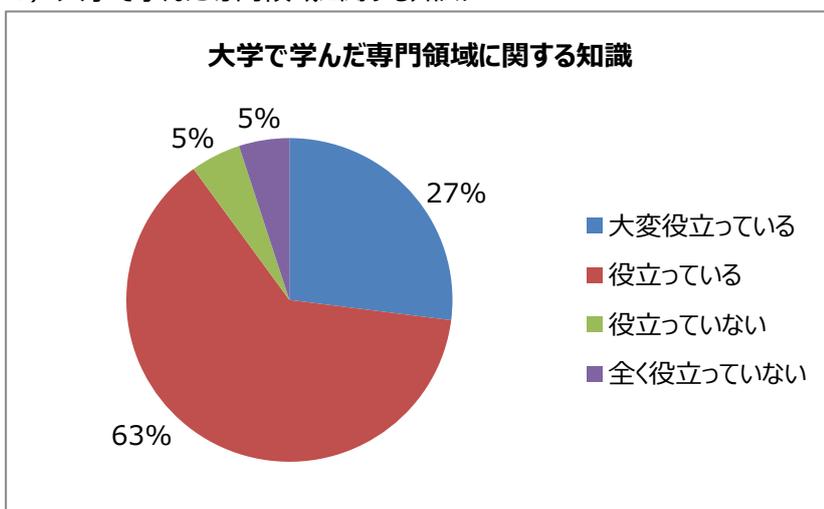
大変役立っている	11%
役立っている	39%
役立っていない	22%
全く役立っていない	28%

3) 専門分野の基礎となるような理論的理解・知識



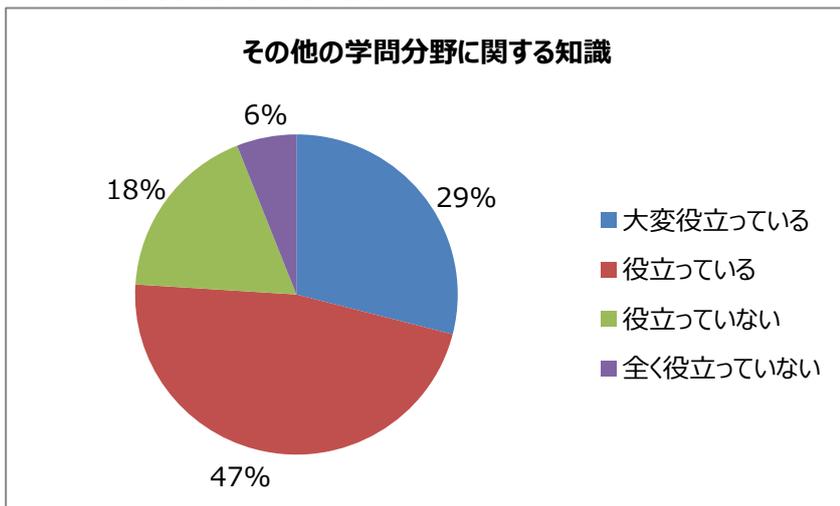
大変役立っている	29%
役立っている	67%
役立っていない	1%
全く役立っていない	3%

4) 大学で学んだ専門領域に関する知識



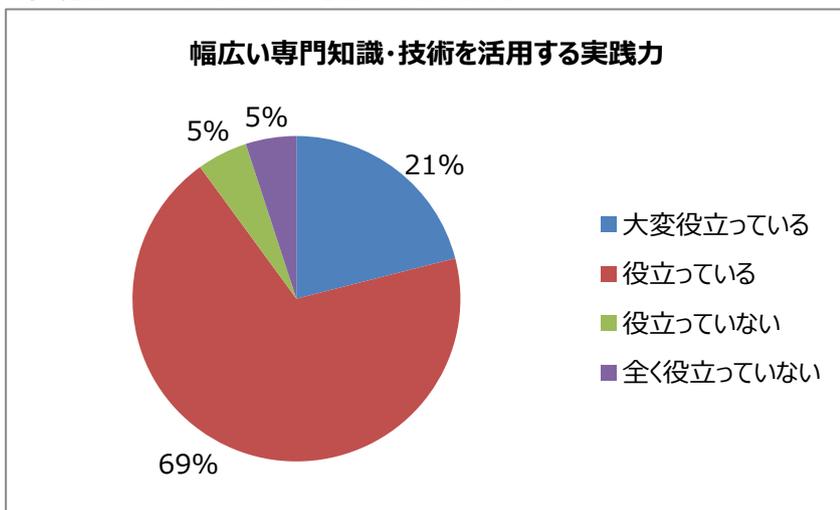
大変役立っている	27%
役立っている	63%
役立っていない	5%
全く役立っていない	5%

5) その他の学問分野に関する知識



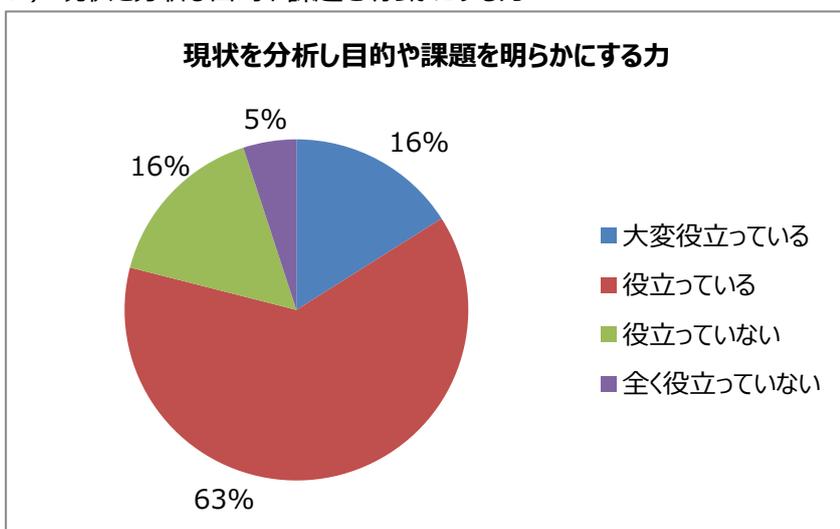
大変役立っている	29%
役立っている	47%
役立っていない	18%
全く役立っていない	6%

6) 幅広い専門知識・技術を活用する実践力



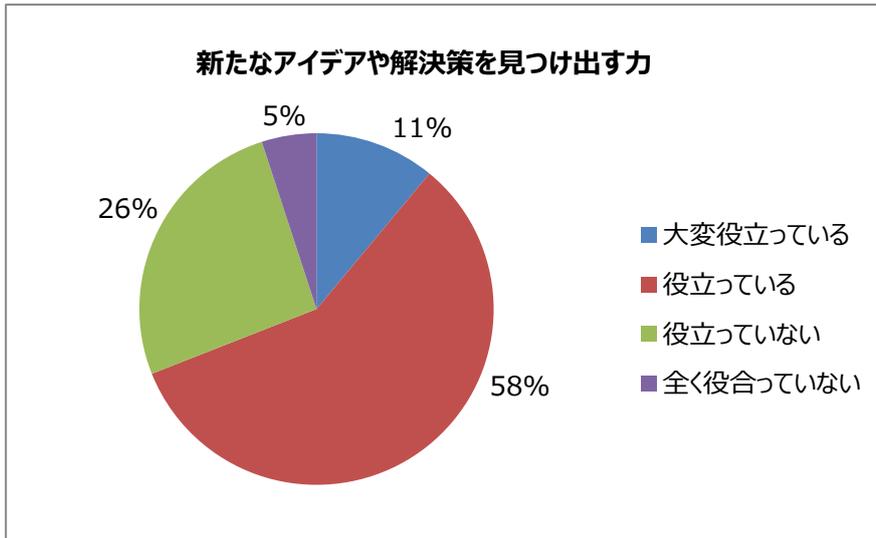
大変役立っている	21%
役立っている	69%
役立っていない	5%
全く役立っていない	5%

7) 現状を分析し目的や課題を明らかにする力



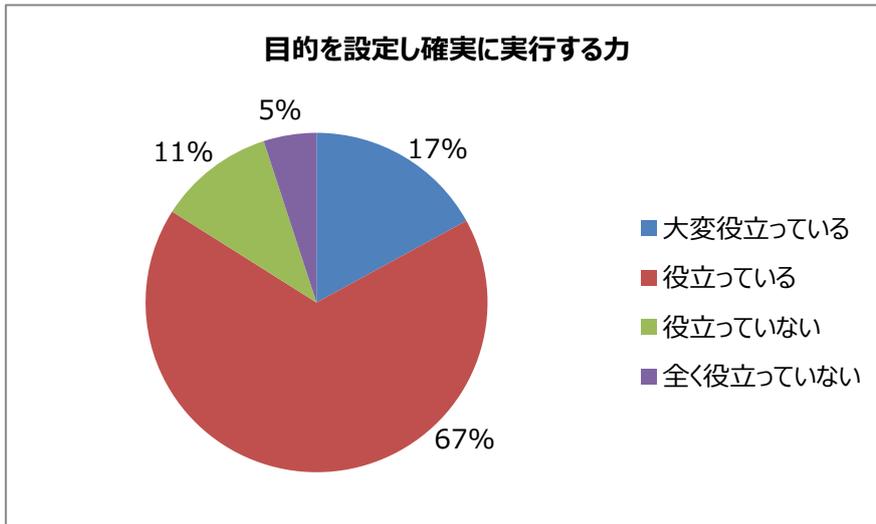
大変役立っている	16%
役立っている	63%
役立っていない	16%
全く役立っていない	5%

8) 新たなアイデアや解決策を見つけ出す力



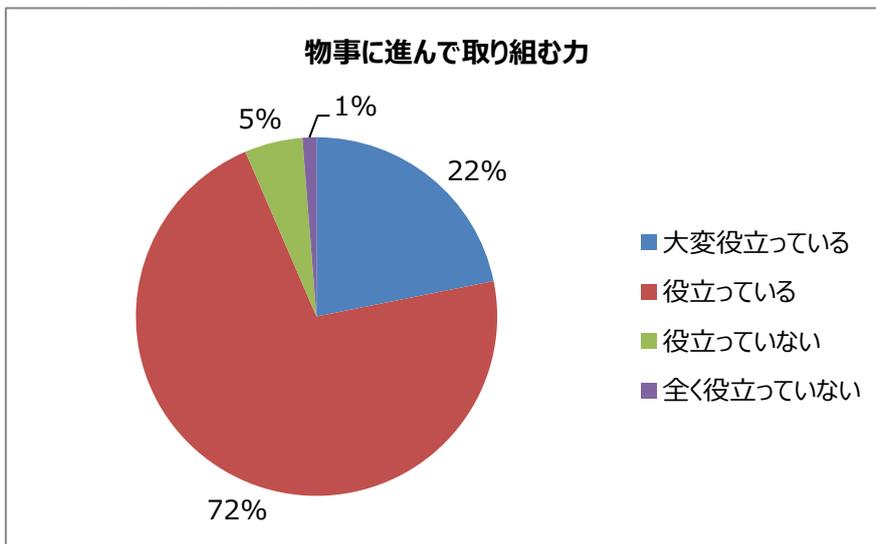
大変役立っている	11%
役立っている	58%
役立っていない	26%
全く役立っていない	5%

9) 目的を設定し確実に実行する力



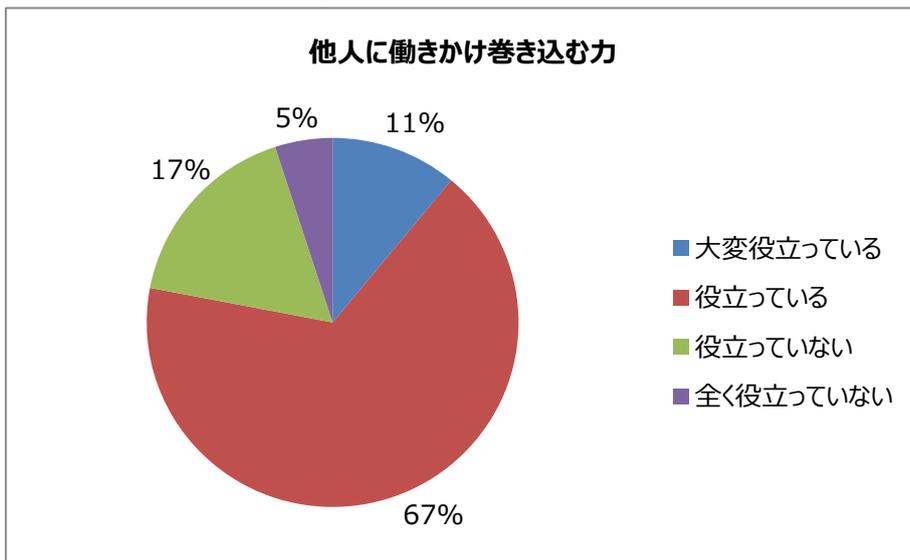
大変役立っている	17%
役立っている	67%
役立っていない	11%
全く役立っていない	5%

10) 物事に進んで取り組む力



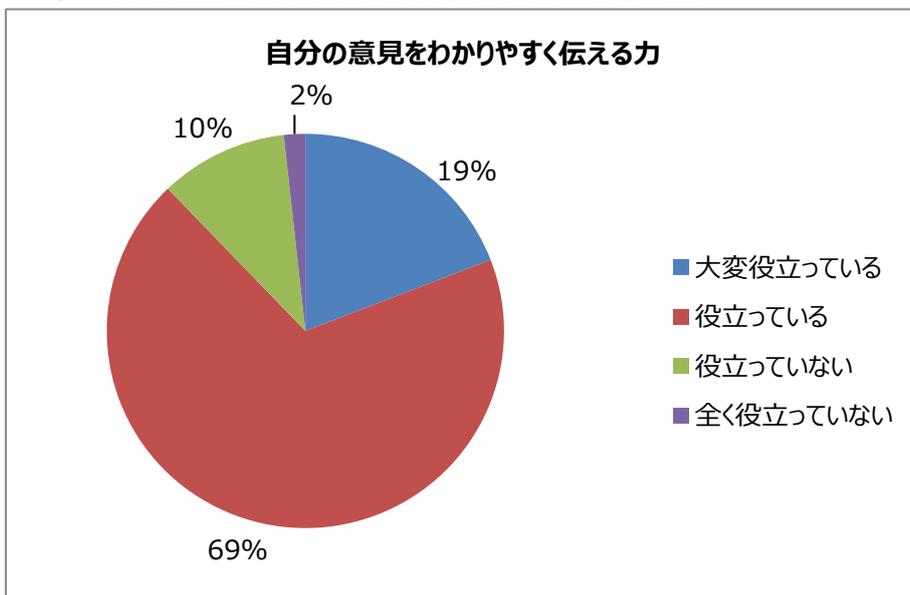
大変役立っている	21%
役立っている	69%
役立っていない	5%
全く役立っていない	5%

1 1) 他人に働きかけ巻き込む力



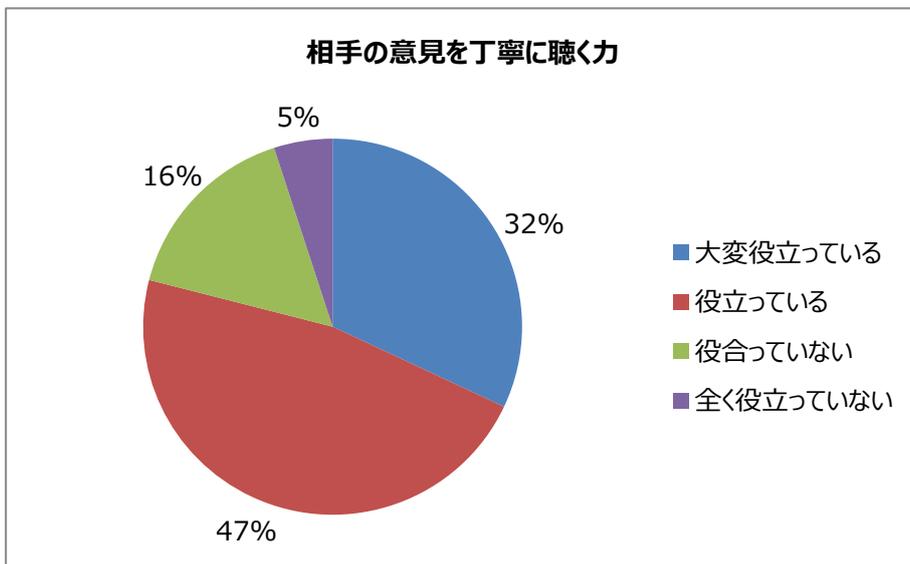
大変役立っている	11%
役立っている	67%
役立っていない	17%
全く役立っていない	5%

1 2) 自分の意見をわかりやすく伝える力・コミュニケーション能力



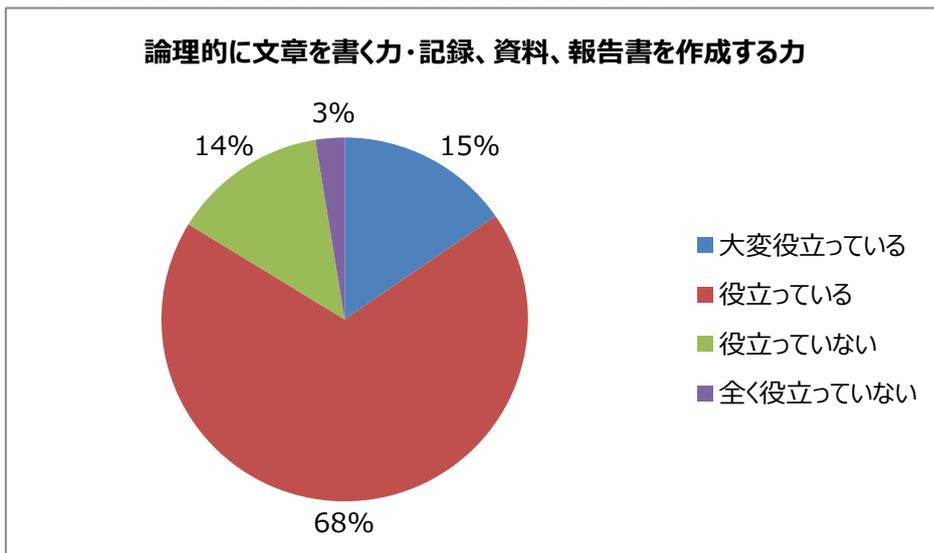
大変役立っている	19%
役立っている	69%
役立っていない	10%
全く役立っていない	2%

1 3) 相手の意見を丁寧に聴く力



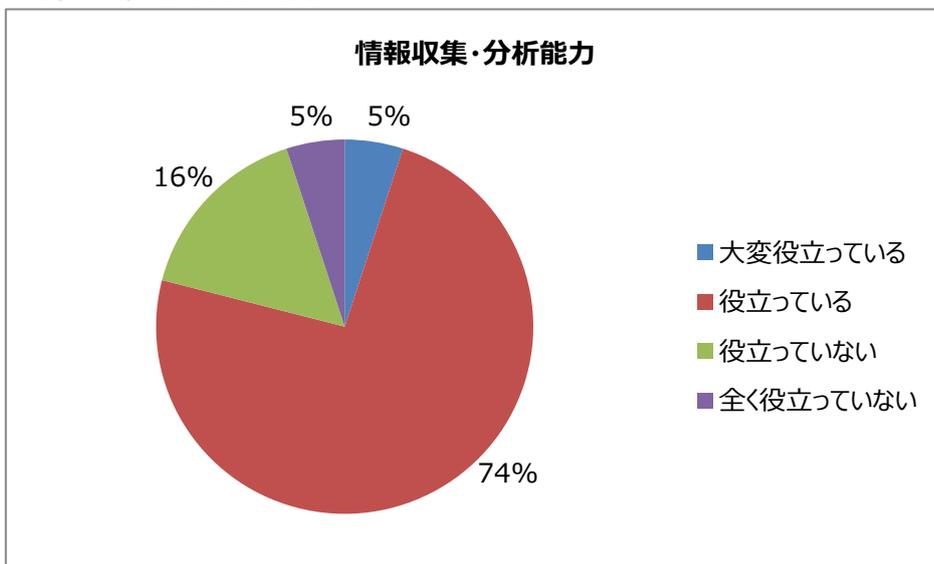
大変役立っている	32%
役立っている	47%
役合っていない	16%
全く役立っていない	5%

1 4) 論理的に文章を書く力・記録、資料、報告書を作成する力



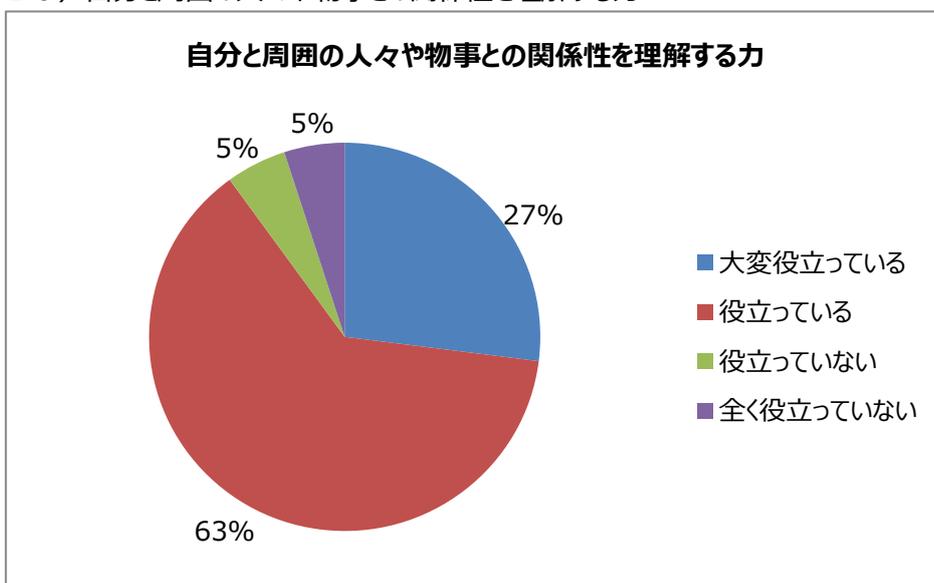
大変役立っている	15%
役立っている	68%
役合っていない	14%
全く役立っていない	3%

1 5) 情報収集・分析能力



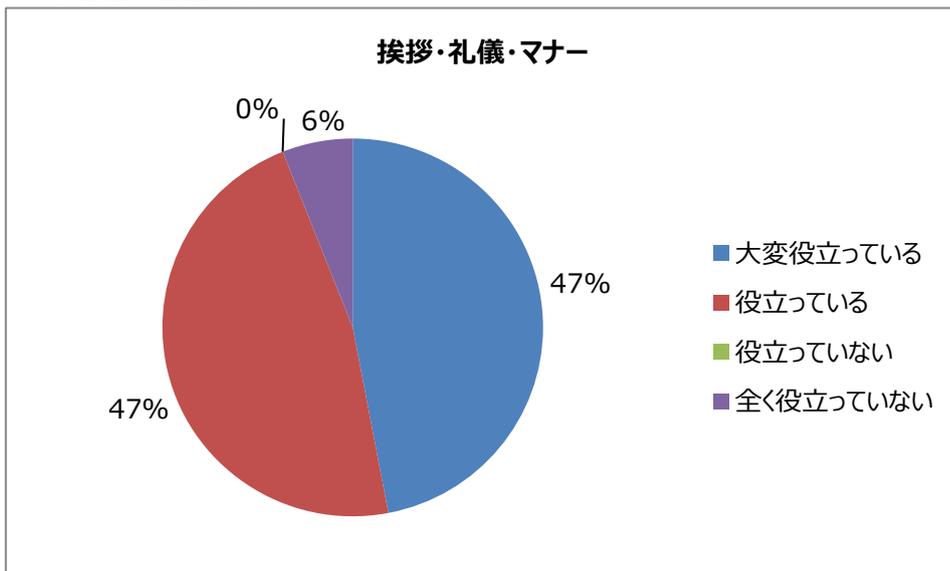
大変役立っている	5%
役立っている	74%
役立っていない	16%
全く役立っていない	5%

1 6) 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力



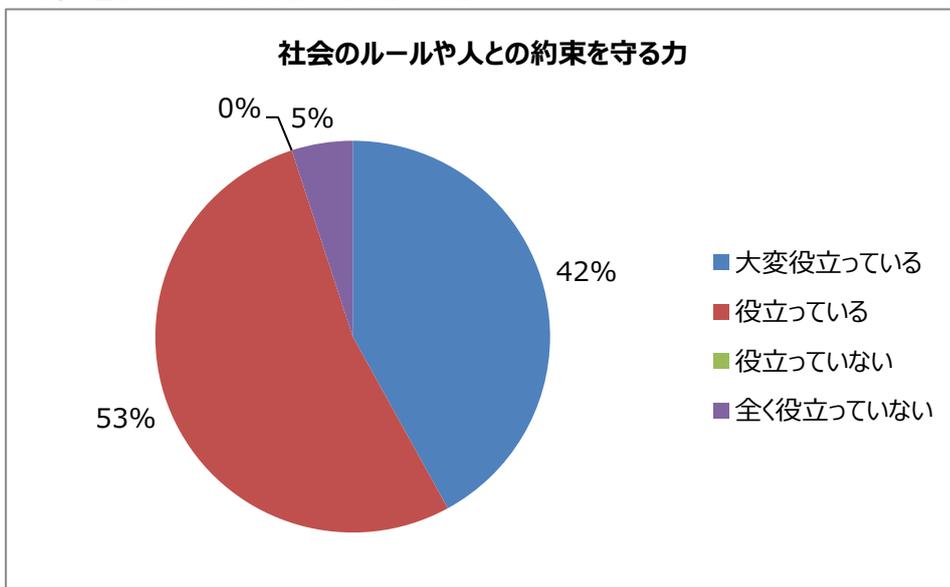
大変役立っている	27%
役立っている	63%
役立っていない	5%
全く役立っていない	5%

1 7) 挨拶・礼儀・マナー



大変役立っている	47%
役立っている	47%
役立っていない	0%
全く役立っていない	6%

1 8) 社会のルールや人との約束を守る力



大変役立っている	42%
役立っている	53%
役立っていない	0%
全く役立っていない	5%

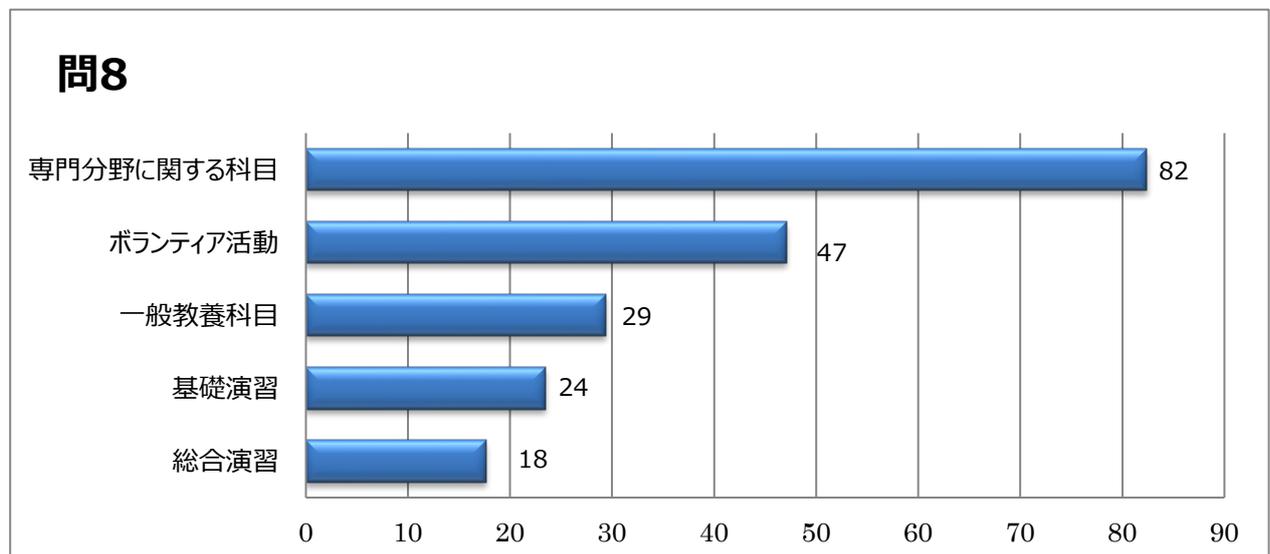
建学の精神「仁」・教育理念「知行合一」に関する学びについては、「大変役立っている」「役立っている」が半数を超える結果となった。他の項目に関しても、全ての項目が半数を超えているが、「情報収集・分析能力」「物事に進んで取り組む力」「幅広い専門知識・技術を活用する実践力」の3項目については役立っている割合が高い。また、「挨拶・礼儀・マナー」「社会のルールや人との約束を守る力」に関しては、殆どが「大変役立っている」「役立っている」と回答し、学生時代に身に付いた習慣が大いに役立っているという結果になった。

問7 (問6で身に付いた能力) 上記の問いについて、それはどのような場面で役立っていると感じましたか。**出来るだけ具体的にあなたの経験をお書き下さい。**

- ・ 専門分野については学校現場で役に立っている。様々な学生がいたので、その中で自分なりに上手く過ごしていくことは、周囲との関わりについて考えることができ、今後のキャリアにも繋がっていくと思う。
- ・ 臨床で患者様やご家族と関わる時。
- ・ 患者の退院支援を行う際に、院内外の多職種と連携を図り、大学で学んだ専門的知識やコミュニケーション力を活かし役立たせることができているから。
- ・ 環境整備などは身につけているなど感じる。
- ・ あいさつや礼儀は大切だと思った。
- ・ 職場での関係づくり。
- ・ カンファレンスで自分の意見を発信する時。
- ・ 一般市民との会話や上司との関係構築。
- ・ 利用者の方の日々の生活での変化を気づくこと。
- ・ 問題の行動に対して対応する時に、いくつかの方法を考え、実際にやってみること。
- ・ 体の不調を訴えて保健室に来室する児童の話をよく聴くと、クラスでの嫌なことや困っていることが背景にあることが多いと感じます。傾聴する力は、本当に大切だと思います。また。アセスメント力も症状の原因を知るのに生きています。
- ・ 社会福祉と教育の勉強をしてきたため、現在福祉の教師として高校生に(介護)福祉のことを授業で分かりやすく教えることができます。介護実習では施設の職員の方と、ボランティアでは特別支援の先生方などと多職種の専門職の方を理解し、連携することが大学で学んだことを活かして役立っています。
- ・ 今の状況を客観的に見て、分析することが子どもと関わる上で大切だと思いました。また分析したこと、考えたことを同僚に伝えていくことも大切です。

問8 また、それはどのような授業で身に付いたと思いますか。**当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。**

- |                |             |
|----------------|-------------|
| 1. 専門的分野に関する科目 | 4. 総合演習     |
| 2. 一般教養科目      | 5. ボランティア活動 |
| 3. 基礎演習        | 6. その他 ( )  |



「専門分野に関する科目」が 82%とほとんどの方が専門分野で身に付いたと答えている。また、次に数値が高かったボランティア活動に関しても、学生時代に行ったボランティアでの経験が社会人になってからも大変役に立っているという結果となった。

問 9 大学在学中に受講した授業で、現在のあなたにとって意味があったと思う授業の授業名と担当講師名についていくつでも挙げてください。

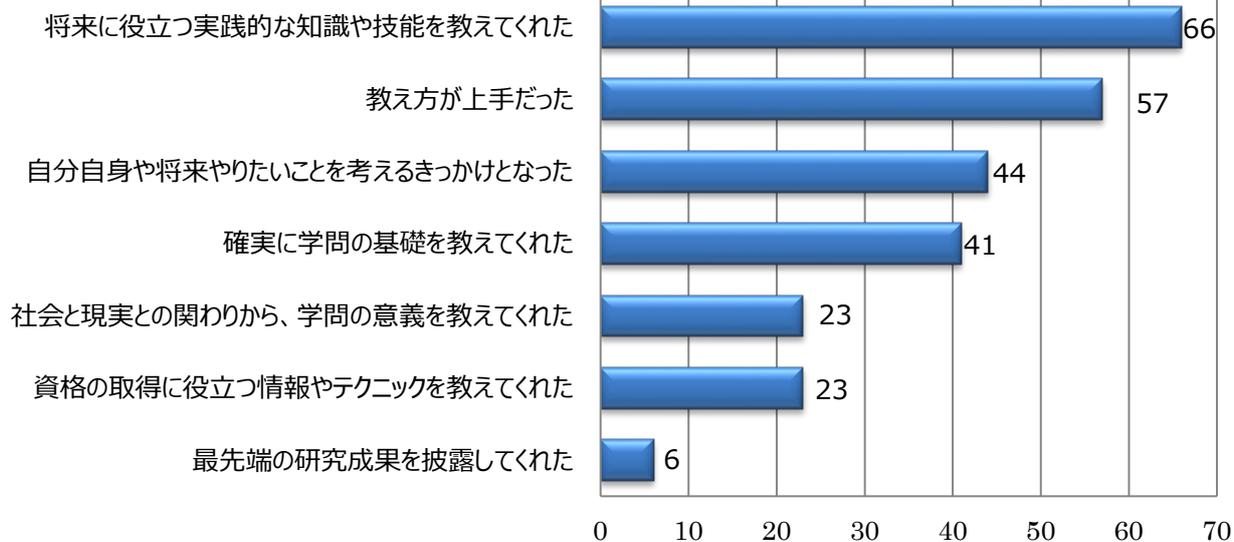
1) 授業名	
2) 担当講師名	

- ・ 子どもの保健 李先生
- ・ 臨床実習
- ・ 相談援助演習 宮本先生
- ・ 災害・救急
- ・ 相談援助演習 富澤先生
- ・ 大島先生 ボランティア活動
- ・ 山口智晴先生、牛込祐樹先生、北爪浩美先生
- ・ 成人 I, II 源内先生、川田先生、大内先生、横山先生
- ・ 作業療法専攻の先生方
- ・ 相談援助演習 柳澤先生、川端先生
- ・ 松崎先生、宮本先生
- ・ 実習全般
- ・ 中学校・特別支援学校の教育実習事前事後学習 江原京子先生
- ・ どの授業も良かったです。

問 10 問 9 で挙げた授業に当てはまる特徴はどのようなことですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

1. 最先端の研究成果を披露してくれた
2. 確実に学問の基礎を教えてくれた
3. 社会と現実との関わりから、学問の意義を教えてくれた
4. 将来に役立つ実践的な知識や技能を教えてくれた
5. 資格の取得に役立つ情報やテクニックを教えてくれた
6. 教え方が上手だった
7. 自分自身や将来やりたいことを考えるきっかけとなった
8. その他 ( )

## 問10

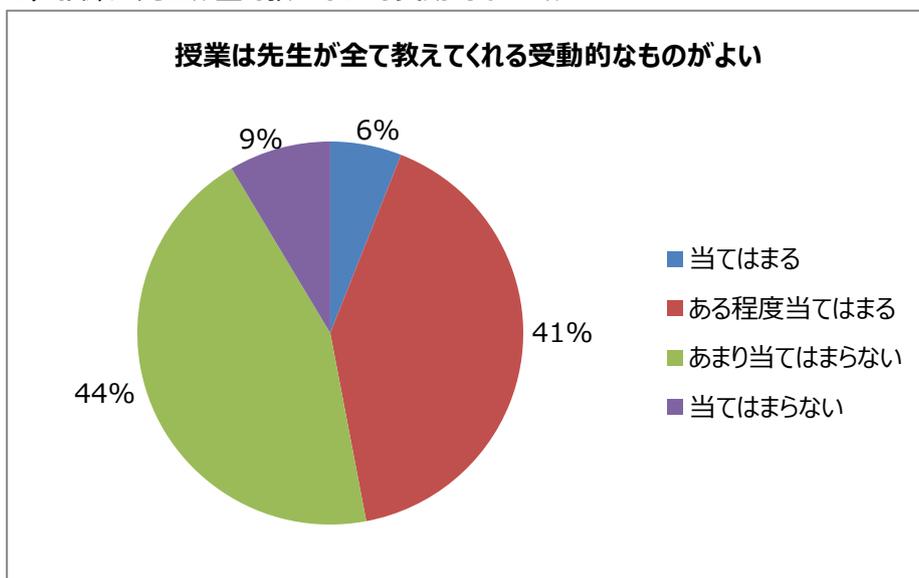


問 11 大学時代の学び方として、各項目においてあなたの考えに近いものを1つ選び、番号に○を付けてください。

《1. 当てはまらない 2. あまり当てはまらない 3. ある程度当てはまる 4. 当てはまる》

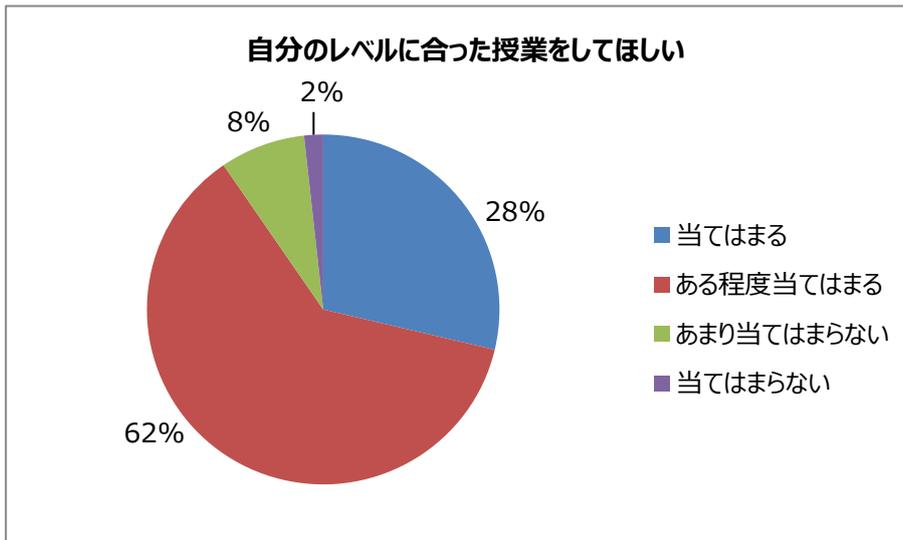
1) 授業は先生が全て教えてくれる受動的なものがよい	1	2	3	4
2) 自分のレベルに合った授業をしてほしい	1	2	3	4
3) 専門以外のことも広く学びたい	1	2	3	4
4) 試験対策をもっと学びたい	1	2	3	4
5) 一般教養科目をもっと増やしてほしい	1	2	3	4
6) 選択科目があれば、積極的に受講したい	1	2	3	4
7) 他学部の授業を受けてみたい	1	2	3	4

1) 授業は先生が全て教えてくれる受動的なものがよい



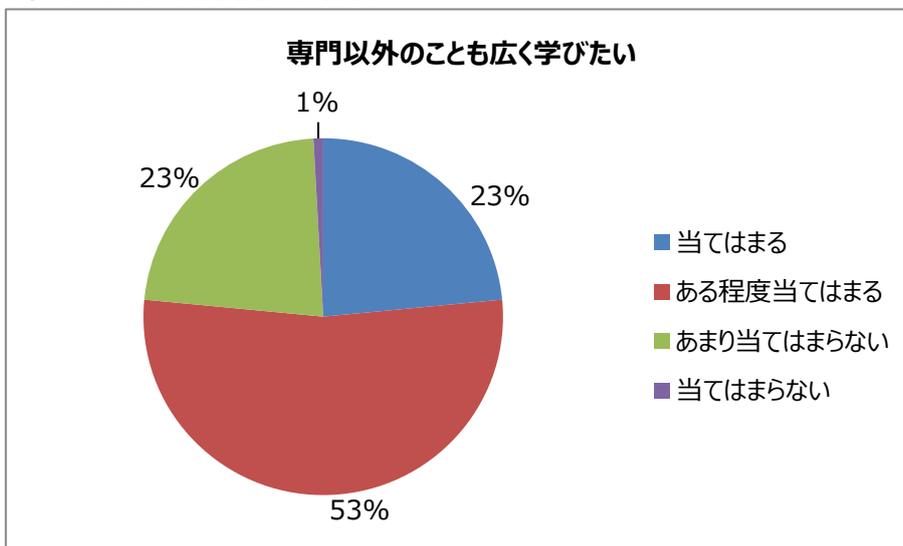
当てはまる	6%
ある程度当てはまる	41%
あまり当てはまらない	44%
当てはまらない	9%

2) 自分のレベルに合った授業をしてほしい



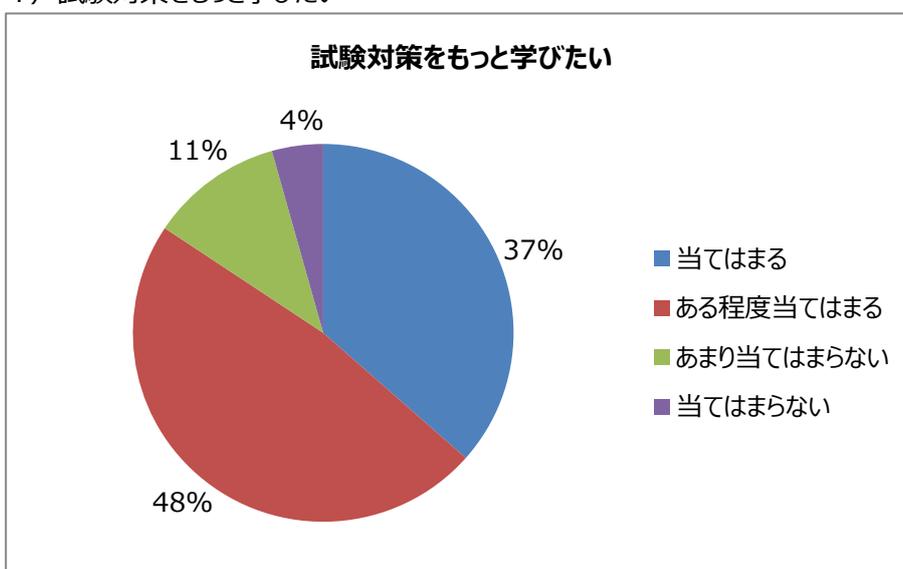
当てはまる	28%
ある程度当てはまる	62%
あまり当てはまらない	8%
当てはまらない	2%

3) 専門以外のことも広く学びたい



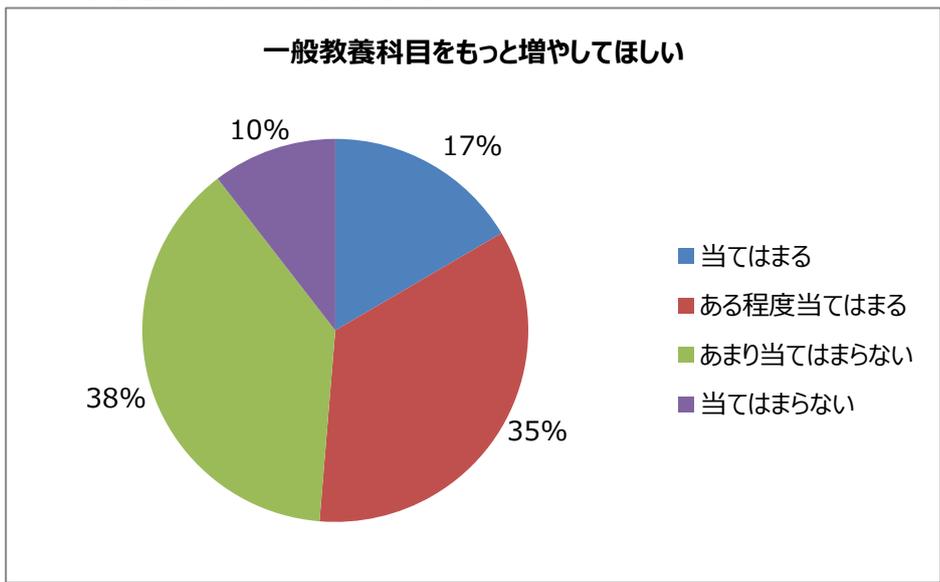
当てはまる	23%
ある程度当てはまる	53%
あまり当てはまらない	23%
当てはまらない	1%

4) 試験対策をもっと学びたい



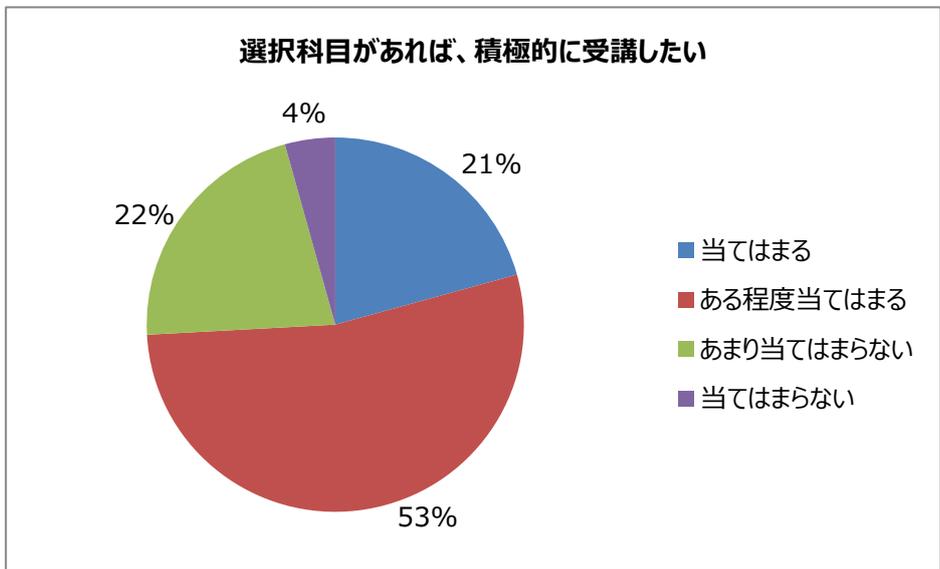
当てはまる	37%
ある程度当てはまる	48%
あまり当てはまらない	11%
当てはまらない	4%

5) 一般教養科目をもっと増やしてほしい



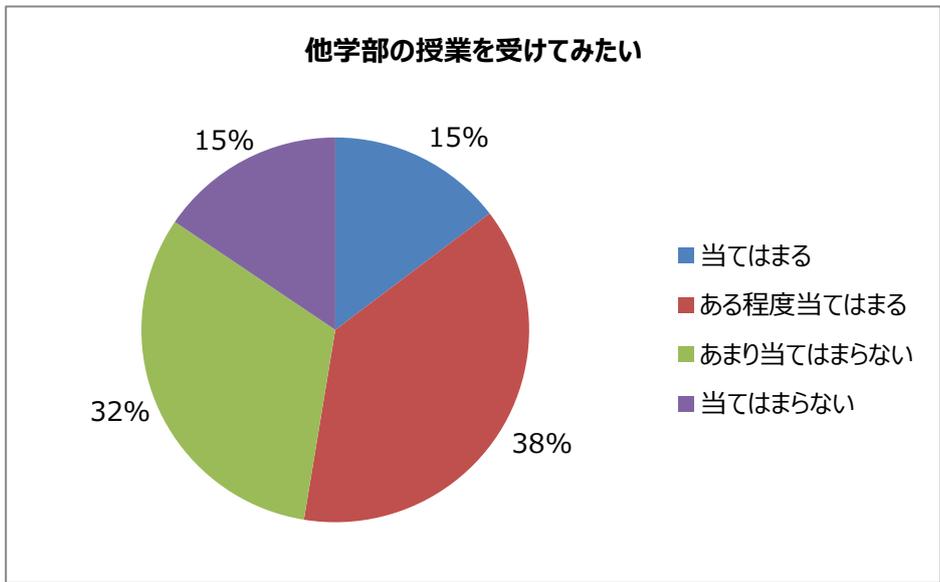
当てはまる	17%
ある程度当てはまる	35%
あまり当てはまらない	38%
当てはまらない	10%

6) 選択科目があれば、積極的に受講したい



当てはまる	21%
ある程度当てはまる	53%
あまり当てはまらない	22%
当てはまらない	4%

7) 他学部の授業を受けてみたい



当てはまる	15%
ある程度当てはまる	38%
あまり当てはまらない	32%
当てはまらない	15%

「自分のレベルに合った授業をしてほしい」「専門以外のことも広く学びたい」「他学部の授業を受けてみたい」の3項目がある程度当てはまる割合が高いが、反対に「授業は先生が教えてくれる受動的なものがよい」「一般教養科目をもっと増やしてほしい」「選択科目があれば、積極的に受講したい」に関しては、あまり当てはまらない割合が高い。

大学時代の授業・学習を振り返って、こうであれば良かったという要望があれば具体的に記入してください。

- ・ グループ学習で他の人の意見を聞く
- ・ 先生・職員への負担は大きいがゼミをしっかり組んでほしい。また 24 時間大学を解放してほしい。研究や試験勉強など利用したい。
- ・ 保育系の専攻だったが、座学が多めな印象があった。
- ・ 実習の時リミックなどをした際に、他の学校の実習生より慣れていない感じがあると言われたことがある。オムツ交換等についても同じように言われた。もっと実技系を増やした方が良いと思う。
- ・ もう少し少人数が良かった。
- ・ 授業の最後にその単元の国家試験問題を解いて授業内容と実際の問題を結びつけた方が良い。例えばDMやインスリンについての授業なら、DMについて問う必修や一般をみんなで解く。
- ・ 学生が自ら考え、行動するような講義が印象に残りやすい。
- ・ 受けた講義があっても、空いているコマがなく受けられなかった。
- ・ ボランティア活動は、大変充実していたと思います。現在横浜市で教員をしています。小学校と大学が密に連携し、毎週ボランティアさんが来て下さっています。群医でも、小学校とのボランティアを入れるといいと思います。その為に、ボランティアを自由にできる時間を増やすべきです。

問 12 あなたが在学中にもっと取得しておけばよかったと思う資格、またこんな科目があったら良かったと思うものはありますか

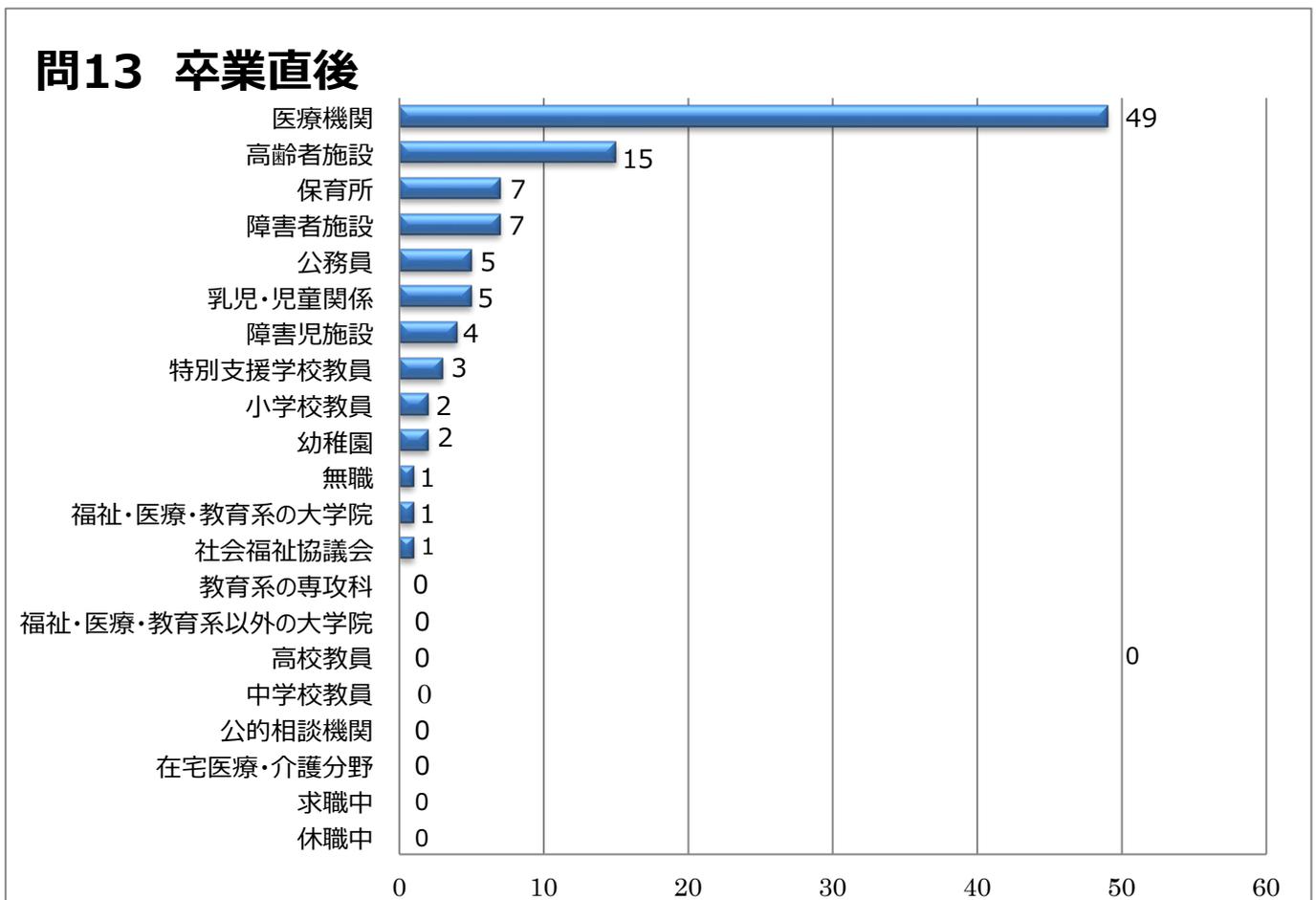
- ・ 精神保健福祉士
- ・ 保育士、幼稚園教諭一種免許状、助産師
- ・ 保健師
- ・ 秘書検定
- ・ BLS（これは学生で取れるなら絶対取った方がいいと思う）
- ・ 福祉住環境コーディネーター
- ・ PC、エクセル等について（現状のものは、簡易的の為選択的で受講できると良いと思う。）
- ・ 医療事務
- ・ 登録販売者
- ・ 社会福祉士・介護福祉士です。介護福祉士が取得できたらいいなと実感しています。（福祉の教師の仕事をしていると）
- ・ 保護者対応や連絡帳の書き方、学級経営の仕方などを学べたらと思います。どんな講義も大切ですが、最終的にはパーソナルなところが出る職業が多いと思いますので、先生方が寄り添って下さる環境があって良かったと今では思っています。

問 13 本学卒業直後および現在の職業についてお伺いします。**当てはまるものを1つ選び**、枠の中に番号を記入してください。

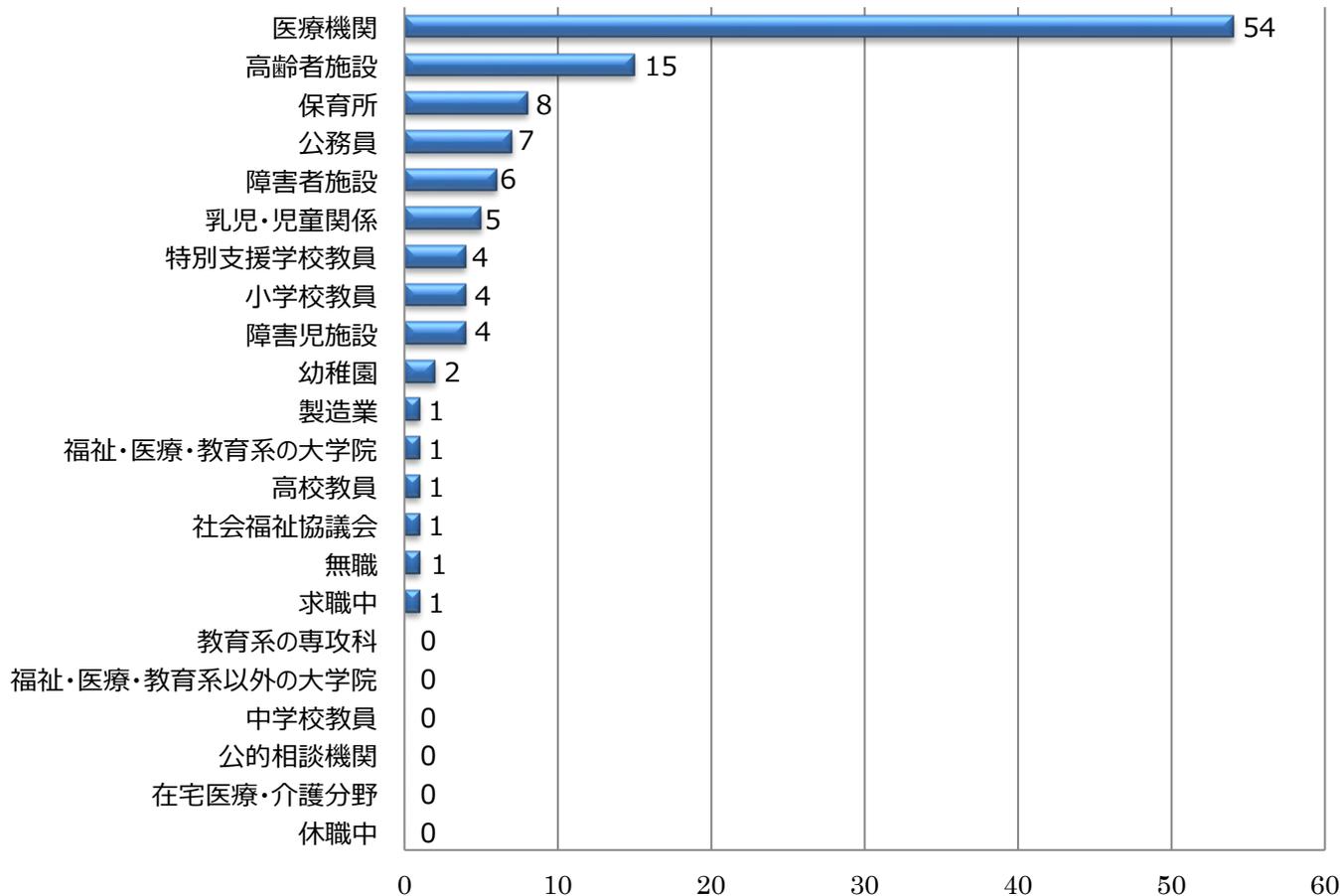
1) 本学卒業直後の職業		2) 現在の職業	
--------------	--	----------	--

- |              |              |                     |
|--------------|--------------|---------------------|
| 1. 高齢者関係施設   | 8. 医療機関      | 15. 福祉・医療・教育系の大学院   |
| 2. 障害者関係施設   | 9. 公的相談機関    | 16. 福祉・医療・教育系以外の大学院 |
| 3. 障害児関係施設   | 10. 社会福祉協議会  | 17. 休職中             |
| 4. 乳児・児童関係施設 | 11. 小学校教員    | 18. 求職中             |
| 5. 保育所       | 12. 中学校教員    | 19. 無職              |
| 6. 幼稚園       | 13. 高校教員     | 20. その他             |
| 7. 在宅介護分野    | 14. 特別支援学校教員 |                     |

}	卒業直後：
	現在：



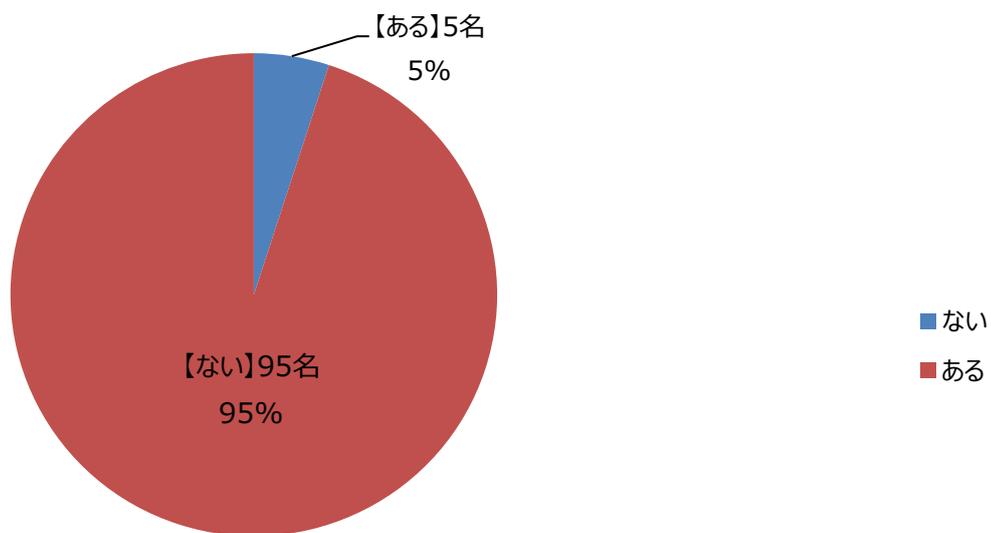
### 問13 現在



問 14 あなたはこれまでに転職をしたことがありますか。当てはまるものを 1 つ選び、番号に○を付けてください。  
また、その理由として当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

1. ある                      2. ない

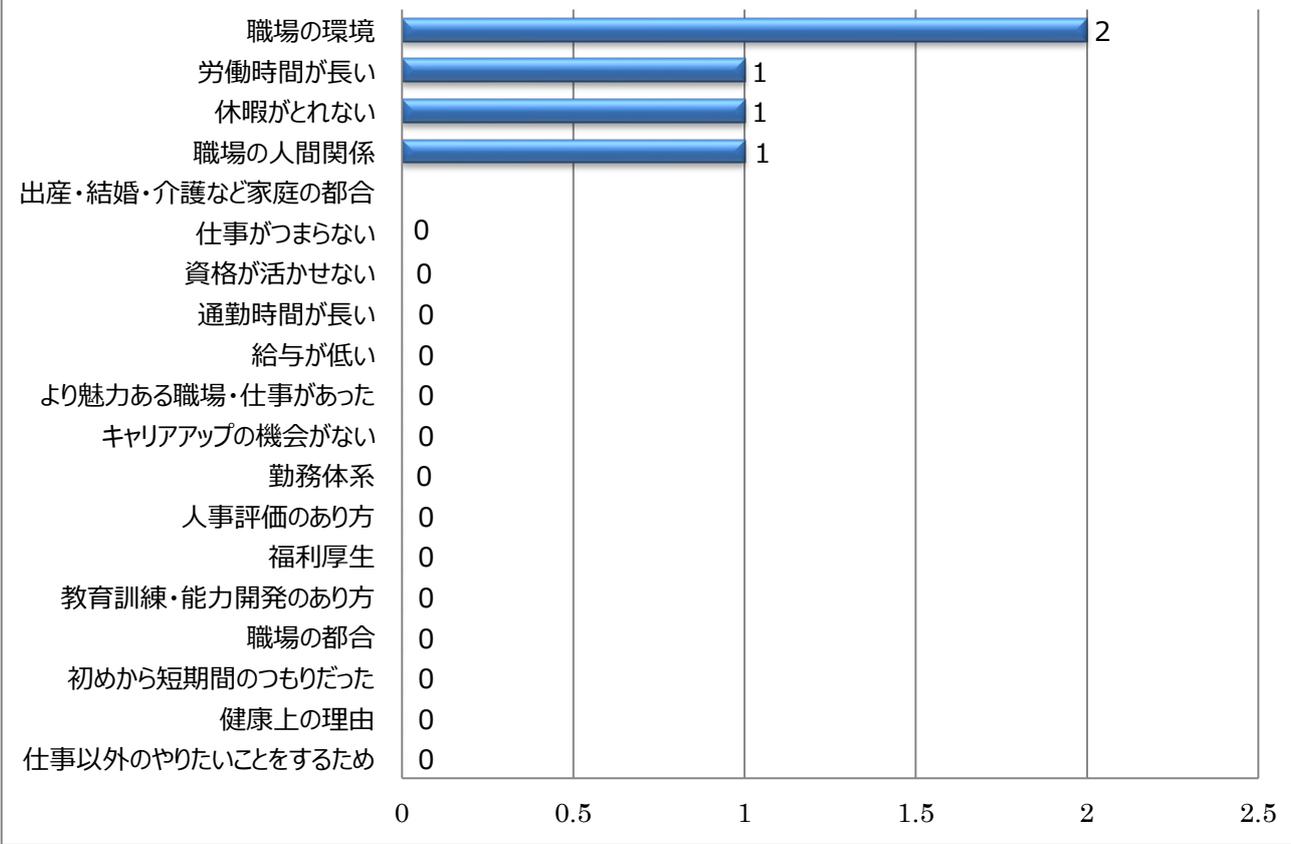
### 問14



【転職理由】

- |             |                    |                      |
|-------------|--------------------|----------------------|
| 1. 仕事がつまらない | 8. より魅力ある職場・仕事があった | 15. 職場の都合            |
| 2. 資格が活かさない | 9. キャリアアップの機会がない   | 16. 出産・結婚・介護など家庭の都合  |
| 3. 労働時間が長い  | 10. 勤務体系           | 17. 初めから短期間のつもりだった   |
| 4. 通勤時間が長い  | 11. 人事評価のあり方       | 18. 健康上の理由           |
| 5. 給与が低い    | 12. 職場の環境          | 19. 仕事以外のやりたいことをするため |
| 6. 休暇が取れない  | 13. 福利厚生           | 20. その他              |
| 7. 職場の人間関係  | 14. 教育訓練・能力開発のあり方  | (具体的に： )             |

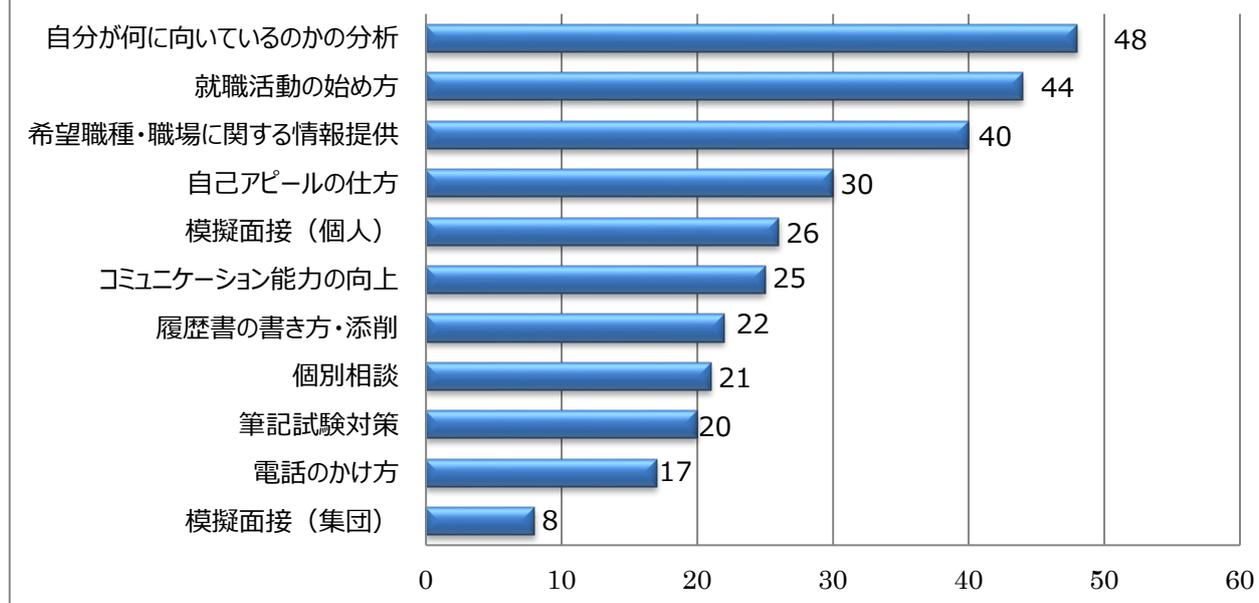
### 問14 転職理由



問 15 本学在学中に、就職活動においてもっと支援して欲しかったことはどのようなことですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○を付けてください。

- |                   |                   |                     |
|-------------------|-------------------|---------------------|
| 1. 就職活動の始め方       | 5. 電話のかけ方         | 9. 模擬面接（集団）         |
| 2. 自分が何に向いているかの分析 | 6. コミュニケーション能力の向上 | 10. 個別相談            |
| 3. 履歴書の書き方・添削     | 7. 筆記試験対策         | 11. 希望職種・職場に関する情報提供 |
| 4. 自己アピールの仕方      | 8. 模擬面接（個人）       | 12. その他（具体的に）       |

## 問15



就職活動においての支援に関して、「自分が何に向いているのかの分析」が48%と一番割合が高い。

他の項目についても、「就職活動の始め方」「自己アピールの仕方」「希望職種・職場に関する情報提供」についてもっと支援してほしいと回答した割合が高い。反対に、「履歴書の添削」「筆記試験対策」「模擬面接」「個別相談」については、比較的割合が低い。

問 16 本学を卒業して改めて実感する、本学の良い点と改善すべき点について自由にお書きください。

- ・ ボランティア活動の科目について、ボランティア時数は適切なのか疑問に思っていた。2年時に150は多いような気がした。
- ・ ボランティア活動をしていたおかげで、就職してから職場の先輩や子どもたちとのコミュニケーションが思っていたよりスムーズにできたのでよかった。
- ・ ボランティア活動が盛んに行われている
- ・ 礼儀やマナーを守り、落ち着いた雰囲気を持った大学であること。
- ・ 先生と学生との距離が近い。
- ・ 先生たちが大変そうなので、先生たちがきちんと休めるようにするべき。
- ・ 先生と距離が近い。ボランティアの授業があること
- ・ 先生方が親身に相談にのってくださるところが良い点です。
- ・ 学習室をもっと借りやすくしてほしい。
- ・ 先生との距離が近く、相談しやすいこと。
- ・ 学生と教職員との距離が近く、質問や相談がしやすい。そのため、就職活動目前に個別で面接の練習をしていただけた。
- ・ 先生方が温かく、高校の延長のようで、質問もしやすかった。
- ・ 掃除の活動があることは良いことだと思うが、長期休みの後などに数回は業者の方を入れた掃除をしてほしかった。日々の掃除では取れないもの、除菌という意味では足りないと思った。  
良い点は先生方の面倒見が良い所だと思います。その反面、もう少し学生が自主的に活動できるようにすることも必要かなと思います。
- ・ 【良い点】 たくさんの資格を取得したため、幅広い視野で物事を見ることができる。多職種の職員の方の立場を理解し、連携することができる。大学で得た経験を高校生に伝えることができる。卒業生が多いため、安心する。
- ・ 良い点は、先生方と学生の距離が近いところです。教員になり、専門的な考え方も大切ですが、性格で戦うことが多い仕事だと感じました。学生時代に何を考え、どう実行したかが基になることが多いです。先生方が親身になって見守って下さったり、相談にのって下さったことが私の性格の土台になっていると、とても貴重な時間でした。

問 17 今後、本学における教育や学生支援をよりよいものにしていくために、ご意見がありましたらご自由にお書き下さい。

- ・ 卒業後も度々訪れ、先生方や後輩と顔を合わせている。卒業生としても、とても訪れやすい環境であるため、後輩指導等で自分にできることがあれば協力したいと思っている。
- ・ 現在は養護教諭として働いています。大学での 4 年間はなかなかハードでしたが、看護の実習で学んだことや病気の知識、アセスメント力は現在の仕事にとっても生きています。看護学部はほぼ看護師、保健師を目指す学生で養護教諭を目指す人は少数だと思いますが、その少数の学生の目指す夢も応援してほしいと思います。私は、学生の頃は大変だったなと思いますが、看護学部から養護教諭になって本当に良かったと思っています。（看護学部においても教採の勉強ができる環境が先生方の理解も含め、もう少しあると良いと思います。）
- ・ 群馬医療福祉大学で学んだことが活かされています。たくさん勉強して、ボランティア活動や実習で得た知識は、今でも大事なものです。私は福祉の教師なので、福祉の学びと教育の学びの 2 つの面で大変役立つことが多いです。群馬医療福祉大学に出会えていなかったら今の私はいないです。将来何になればいいのか、本当は何に向いているのか不安で分からなかった私に、手を差し伸べてくださりありがとうございました。大学に恩返しするとして、4 年間学んだことを現場で発揮することだと思っています。謙虚に、誠実に、一生懸命頑張る姿勢を大切にすることを教えてくださいました。大学で学んだことや経験を誇りをもって毎日頑張ります。群馬医療福祉大学に入学できて、そして卒業できて良かったです。本当にありがとうございました。
- ・ コマ数が少なくなればと思います。大学生は自分で考え、進路を切り開くことが大切です。その為に、「何も無い時間」があることが必要だと思います。その時間こそが自主性を育てます。ボランティアやアルバイト、社会経験（遊びもそうですが・・）をするためにどの学部も一日全休があればと思います。

**アンケートは以上になります。ご協力いただき、ありがとうございました。**